

業務委託費内訳書の取扱いについて

愛媛県では、入札に際して提出を求める業務委託費内訳書について、次のとおり取り扱っていますので、十分に御理解のうえ、入札に参加してください。

記

1 提出対象業務委託 (令和6年6月1日以降に入札公告又は指名通知するもの)

予定価格のうち見積に基づき算出した金額が全体の50%を超える建設工事に関する調査、測量及び設計業務（入札公告又は指名通知に業務委託費内訳書の添付があるもの）

2 提出時期

入札公告若しくは入札通知書で指定する日時までに、入札書に添付して、電子入札システムにより提出すること。入札時に業務委託費内訳書を提出できないときは、入札書が無効として、開札しない。

なお、やむを得ない事由により紙入札による場合は、電子入札の入札期間内に、発注者が指定した場所へ持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るもので期限の最終日の午後5時までに到着したものに限り。）により、入札書と併せて提出すること。

3 業務委託費内訳書の様式、記載内容

入札執行に際して、以下の点を確認することとしているので、入札公告又は指名通知に添付している業務委託費内訳書を提出すること。

なお、金額が記載されていないなど業務委託費内訳書に別表に該当する不備があるときは、業務委託費内訳書が提出されていないものとみなし、入札書が無効として、開札しないことがあるので、十分に留意すること。

- (1) 業者名、業務名の記載確認
- (2) 項目・工種ごとの金額の記載確認
- (3) 入札金額が業務委託費内訳書の業務価格（税抜業務委託費）と一致していることの確認

4 その他

業務委託費内訳書の様式が複数のシートにより構成されていることもあるので、全てのシートに入力漏れがないよう十分に確認したうえで提出すること。

別表

<p>1 業務委託費内訳書が未提出であると認められる場合 (未提出であると同視できる場合を含む。)</p>	<p>(1) 業務委託費内訳書の全部又は一部が提出されていない場合</p> <p>(2) 業務委託費内訳書とは無関係な書類である場合</p> <p>(3) 他の業務の業務委託費内訳書である場合</p> <p>(4) 白紙である場合 (業務委託費内訳書に全く記載がない場合を含む。)</p> <p>(5) 業務委託費内訳書に押印がない場合 (電子入札システムにより業務委託費内訳書が提出された場合を除く。)</p> <p>(6) 業務委託費内訳書が特定できない場合 (複数の業務委託費内訳書が提出されている、他の業務の業務委託費内訳書が含まれる場合等)</p>
<p>2 入札金額が業務委託費内訳書の業務価格 (税抜業務委託料) と一致しない場合</p>	
<p>3 その他の不備により適正な見積りがなされていないと判断される場合</p>	